

若林城御殿の一部を発見！

伊達政宗 晩年の居城「若林城跡」の遺跡見学会を開催します

仙台市教育委員会では、平成16年から宮城刑務所の改築に伴う若林城跡わかばやしじょうあとの発掘調査を行っています。現在、城内では第14次発掘調査が行われており、このたび調査成果をより多くの皆様にみていただくため、宮城刑務所の「みちのく・みやぎ矯正展」において遺跡見学会を開催いたします。

伊達政宗が自ら造営し晩年を過ごしたかつて城の姿を、この機会にぜひご覧ください。

日時 平成27年11月 1日（日）
[1回目] 11時40分～12時10分
[2回目] 12時10分～12時40分
(受付時間：11時40分～12時10分)
※雨天の場合は内容を一部変更する場合があります。



場所 仙台市若林区古城2丁目3-1
(宮城刑務所内 矯正展会場)

調査でわかったこと

- ①若林城の表御殿おもてごてんの建物が建ち並ぶ北側で、新たに礎石建物跡そせきたてものあとをはじめ、多くの石組み溝跡や堀跡へいあとなどを発見しました。建物は東西14間(27.5m)以上、南北3間(5.9m)と東西に長く、主要御殿に隣接する配置から、儀式や接客ぎしき せっきやくを行う表御殿の中で実務的な作業を行った建物とみられます。
- ②現在、城の北側を流れる六郷堀ろくごうぼりを城内に引き入れたかつての六郷堀を確認しました。六郷堀は城の造営時に、かつてこの地を流れていた自然の河川を用水堀として整備した可能性が高く、若林城はこのような河川を埋めるなどの大規模な土木工事により造営されていることが判明しました。



まさむねくん

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

注意事項とお願い

- 遺跡見学会は発掘調査現場の見学ですので、刑務所施設の見学はできません。施設見学をご希望の方は、別に宮城刑務所が実施する「所内見学ツアー」にご参加ください。
- 見学会場は刑務所内となりますので、写真撮影ならびに携帯電話の使用はできません。
- 矯正展開催により刑務所駐車場が非常に混雑します。お越しの際は、仙台市営バス・地下鉄などをご利用ください。